

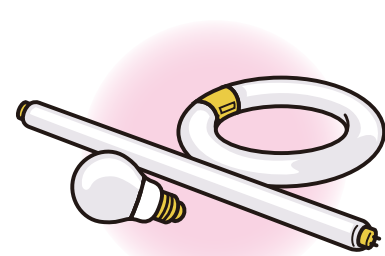
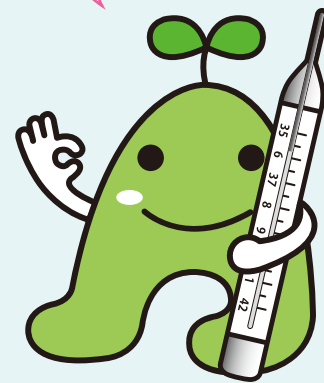
水銀含有ごみ 月2回収集

平成28年12月1日から

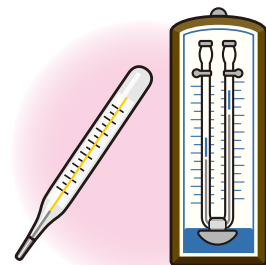
水銀含有ごみの 分別収集を開始します

「水銀に関する水俣条約」や国の法律に基づき、水銀による環境汚染や健康被害を防ぐため、使われなくなった水銀使用製品(水銀含有ごみ)の分別収集を始めます。

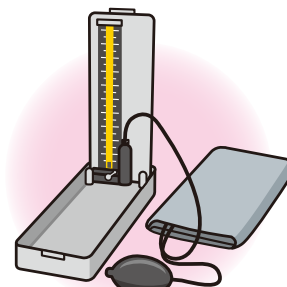
収集は
空きびん、空き缶と
同じ日だよ!



蛍光管
(電球型蛍光管含む)



水銀体温計・温度計



水銀血圧計

水銀体温計を破損させてしまったら!?

■水銀体温計などの破損により水銀がこぼれてしまった場合は、次のとおり対処してください。

- ①人やペットを部屋から出します。
- ②他の部屋や廊下に通じるドアを閉め、窓を開けて十分に換気します。
- ③身に付けているアクセサリや時計などの金属を外し、ゴム手袋をはめて、ガラスの破片を注意して拾い、破損した体温計と一緒にボロ布や紙等に包みます。
- ④水銀は、厚紙やちりとりを使って密封できるビンに入れた後、③と一緒に透明な袋に入れて密閉し、人目につかない屋外で収集日まで保管します。
- ⑤掃除をした後は、ていねいに手や顔、衣類を洗います。

気をつけてほしいこと

- ①掃除機を使用しない。ほうきで掃かない。スリッパで歩き回らない。(水銀が拡散してしまいます)
- ②排水溝に流さない。(配管等を汚染させてしまいます)



■水銀含有ごみについては環境都市推進課 ☎018-888-5706 へお問い合わせください。

水銀含有ごみの出し方

購入時の箱や容器に入れてから
(箱等がない場合はボロ布や紙で包んでから)、
透明な袋に入れ集積所へ出してください。



長い蛍光管は袋からはみ出ても可

- ①蛍光管 ②水銀体温計・温度計 ③水銀血圧計の**種類ごと**に透明な袋に入れてください。
- 割れたものは、ボロ布や紙で包んでから透明な袋で密閉し、袋に「フレ」と書いて出してください。
- 指定袋の外袋や「資源化物用」袋に入れても可。
- 集積所に置かれている緑色の空きびん回収箱の**横**に置いてください。(回収箱の中には入れないでください)

注意!

- LED電球や白熱電球、グロー球は「家庭ごみ」に出してください。
- 目盛部分が銀色以外(赤、青等)の体温計・温度計は「家庭ごみ」に出してください。

電球型蛍光管と白熱電球の見分け方

電球型蛍光管は、

- ①型番号が「EF」から始まっています。
- ②金属部分とガラス部分の間に**プラスチック部分**があります。



電球型蛍光管
(水銀含有ごみ)

白熱電球
(家庭ごみ)

蛍光管を破損させてしまったら!?

■蛍光管を破損させてしまった場合は、次のとおり対処してください。

- ①人やペットを部屋から出します。
- ②他の部屋や廊下に通じるドアを閉め、窓を開けて、十分に換気します。
- ③厚紙などでガラスの破片や粉をすくい取り、破損した蛍光管と一緒にボロ布や紙等で包み透明な袋に入れて密閉し、収集日まで保管します。
- ④フローリングの場合は、その場所を湿ったペーパータオルや使い捨ての湿った布で拭き取ります。

注意!

掃除機の使用は、水銀蒸気を拡散させるおそれがあるため望ましくありません。やむを得ず使う場合は、目に見える破片などをすべて取り除いた後に、ガラスの割れた場所に掃除機をかけてください。掃除機の紙パックは透明な袋に入れて密閉して「家庭ごみ」に出してください。